

令和2年度 第4回

交野市水道事業経営審議会

議事要旨

令和3年2月25日開催

## 交野市水道事業経営審議会（第4回） 議事要旨

|      |                                                                                                                                  |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時 | 令和3年2月25日（木）15：30～                                                                                                               |
| 開催場所 | 交野市星の里浄水場 会議室                                                                                                                    |
| 出席委員 | 後藤会長、市岡副会長、谷野委員、森本委員、山崎委員、吉信委員、代永委員、富田委員（全員出席）                                                                                   |
| 傍聴者  | なし                                                                                                                               |
| 次第   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 議事<br/>水道料金の改定及び料金体系の検討について</li> <li>3. その他</li> <li>4. 閉会</li> </ol>   |
| 資料   | <p>次 第</p> <p>資 料1 水道料金の改定について</p> <p>資 料2 水道料金体系の検討について</p> <p>参考資料 財政シミュレーション及び料金改定シミュレーション</p> <p>交野市水道事業経営のあり方について（中間答申）</p> |
| 所管   | 交野市水道局 総務課                                                                                                                       |

## 議事概要

### 1. 開会

事務局より、開会の挨拶

### 2. 議事

水道料金の改定及び料金体系の検討について

会 長

それでは次第に従いまして、「水道料金の改定及び料金体系の検討について」事務局に説明を求めます。事務局、よろしくお願いします。

事務局より、資料1「水道料金の改定について」及び参考資料「財政シミュレーション及び料金改定シミュレーション」について説明

会 長

各委員さん、何かご意見があればお願いします。

委 員

一年ほどコロナの影響によりステイホームということで、家におられるということは、水量がどんな状況になっているのでしょうか？また、収益にどういう影響があるのでしょうか？

事務局

市の状況で、国の補助金がありましたので、減免を4か月させていただきまして、一般住宅の部分について水量が増えており、企業系の水量が減っていきまして、その差で若干だけトータル増えているというような状況になっておりまして、あまり減っているわけではなくて、少し増えているという状況で落ち着いたというような経過でございます。

委 員

今の説明では、5年後に料金の見直しをして、それから5年10年でまた改定があるかもしれないということなのではないでしょうか？

事務局

今のシミュレーションによりますと、特段大きな収入なり別要因がない限りはそのぐらいの期間で必要になってくるのかなと試算上は出ているという状況でございます。

委 員

今の事務局の説明を聞きますと、いずれは資金不足するということで、そんなことであれば抜本的なことをしないといけないのではないかと。いろいろ支出の削減とか収入の増加ということでは、いろんな方策を立てたにもかかわらず、ここ

まで料金改定をしてこなかったというそこに戻らないといけないと思います。それで、料金改定をするのであればしっかりとやらないと。資料1の参考資料③を見ると、京都府の城陽市で家庭用で31.5%、広島市の三原市で72.9%というとんでもない数字が出ているので、早い目の断行をしなければいけないのではないのかなと思います。

委員

令和5年になったらコロナも落ち着いて、景気も上向きになるというふうに予測されていると思うんですけども、商業連合会といたしましては、商店のみなさんは非常に苦しんでおりますので、令和5年になっていい方向に向いているというのはとてもじゃないけど想像がつかない。水道をたくさん使うところもありますので、どうなるのかなと心配しています。

委員

われわれ委員はこうやって毎回会議に出させてもらって、資料も何回も見て、料金を上げざるを得ないというのは納得しているのですが、やはり交野市民の方がこの資料を見て、水道料金が上がるという話が広まった時に、なぜ上げなければならぬのかというのが、市民一人一人がわかりやすいようなPRをしないと納得いただけないのかなと思いますので、PRの仕方もこれから考えていかなければならぬのかなと思います。

委員

料金を上げるということに関しては、本当に丁寧な説明をしていくということが必要だということと、令和5年に1回目の改定をしようということに関しては、今までご検討されてこれが最適だという事務局のご判断だと思いますので、そこは間違いなくしっかりやっていただくことと、令和5年より先の改定であったり見直しであったりということに関しては、令和5年までの間にしっかり状況も踏まえて、場合によってはまた見直していくということをしつかりやっていく必要があると思います。

委員

中間答申を議会に出したときに、議会でどういう議論があったのかももう少し詳しくお聞きかせください。

事務局

議会には全員協議会といたしまして、月1回定例で開かれております議員さん全員に対して、市の説明事項や重要事項で議会に係らない案件について、平素から説明していく制度がございまして、その中で水道事業経営審議会の中で中間答申が出ましたということで、ご報告させていただいております。審議会の結論として、今後値上げが必要であるという中間答申をいただきましたというところで、皆さんのお手元に配布している資料を元に、そのまま説明をさせていただいております。

会 長

他にございませんか。無い様であれば、改定案のとおり「令和5年4月に13%の料金改定を実施する」ことを基本に、今後審議していくことにご異議ありませんか。

無い様ですので、今後の審議会におきましては改定案を基本として、料金改定を検討することといたします。

それでは、続きまして、資料2について事務局に説明を求めます。

事務局より、資料2「水道料金体系の検討について」説明

会 長

各委員の皆さま、何かご意見があればお願いします

委 員

5年というのはシミュレーションで13%でいけるという5年でしょうか？例えば3年というのはだめなのでしょうか？

事務局

供給単価と給水原価が逆転しない、又は8億円の資金を下回らないという2つの条件を考慮してこの5年というのがでてきているというような形になりますので、状況によっては変化があれば、それに伴ってまた再検討する必要があるかと存じます。

委 員

基本料金に含まれている8 $\text{m}^3$ というのは見直しをしないという方針だと思うのですが、基本料金が8 $\text{m}^3$ というのは他市に比べるとどうなんですか？

事務局

だいたい他市は8 $\text{m}^3$ から10 $\text{m}^3$ が平均ですので、そのぐらいが妥当なのかなというところがございます。

委 員

使用水量の低い方のために、基本水量を10 $\text{m}^3$ にしたらどうなるんでしょうか？

事務局

1 $\text{m}^3$ 124円加算されますので、10 $\text{m}^3$ にすると248円増えるんですけども、基本料金を10 $\text{m}^3$ にしようとするすとやはり、その分を加算する形で基本料金を設定しないと、料金改定のアップにはとてもつながらず、そこだけマイナスして、その分ほかのみなさんが負担してしまうことになりますので、やはりそれなりの基本料金をいただく方が、複雑な計算になるよりは、今のベースと比べたらどういう比較が出来るのかなというところがございます。

委 員

令和5年で料金改定するシミュレーションが示されましたが、これがもしかして令和6・7年にするとなっていたら、もっと早くしなければいけないと言いたかったんですけども、令和5年なので、議会等いろんなことを考えていきますと、これが一番早いのかなと思っていますので早く進めていただきたい。

委員

安定供給のためなら仕方がないのかなとは思いますが、基本料金の方を主に値上げするっていうことになるのでしょうか？

事務局

そのあたりはバランスよく、例えば13%が平均でしたら、現状、従量料金で70%、基本料金部分が30%のところを、基本料金部分に関して40%ぐらいまで広げていきたいというのはあるんですけども、ただそんなに無理な比率は上げられないと思いますので、全体のバランスを見ながら負担になりすぎないように考えていきたいと思っています。

委員

従量料金が逡増型という、使えば使うほど単価が高くなっていくのが非常に不思議でして、大量に仕入れればそれだけ単価が安くなるのが普通だと思うんですが。

事務局

逡減型といいますか、使えば使うほど減るという料金体系の考え方もありますが、資料1の8ページで、交野市の現行では、使えば使うほど大阪府下の市間の順位では安い方になっています。例えば、30m<sup>3</sup>使用すると15番目に安いのが、70m<sup>3</sup>使用すると府下で4番目に安くなっていますので、逡増型でありながらも他市と比べると格差は少なく、それほど高くならずにどんどん安くなっていくというところです。

委員

新しい水道料金体系の検討というのは次回からということで、これから丁寧に進めていきたいと思いますが、今日の話としては令和5年4月というよりも本当だったらもっと早く出来ないのかということだと思います。それを令和5年4月で仕方がないということなので、何とか市民のみなさまにご理解いただいてこれを遅らせることのないよう、今後取り組んでいただくことをお願いしたいと思います。

委員

資料2の8ページの図の固定費と変動費のところ、変動費の方は需要量によって変わっていく費用なので、その整理がもう少し必要なのかなというふうに思います。固定費と変動費に何を入れるのかという整理を次回していただいて、そして、営業費用と資本費用が固定費と変動費にどういう関係があるのかというのをもう少し整理が必要なのかなと思います。

事務局

これは、日本水道協会の算定要領の中に細かく記載されていますので、そのあたりのきちんとした説明資料にしながら次回以降ご説明させていただきたいと思っています。

会 長

本日は水道料金体系についての基本事項や検討方針が説明されましたので、次回からは交野市の新しい水道料金体系の具体的な検討に入っていきたいと思っています。

それでは、本日の議事はこれまでといたします。

3. その他

第5回開催予定等について事務局説明

4. 閉会

以上